

「石狩は一つ!」、石狩管内教育関係機関の合言葉となっている。石狩管内小中学校長会は、管内7市町村の小中学校長98名（小61・中35・義務教育学校2）で組織している。自身の職能向上と管内教育の充実、持続可能な社会の創り手を育成する学校経営を推進するために年度の重点を定めている。管内小中学校長会では、石狩の教育風土に根ざした伝統を踏まえつつ、今年度も関係機関との連携を大切に、管内が一つになった教育を推進していく。

石狩教育研修センター



I 本年度の活動方針

1 信頼される学校経営のもと、管内教育の安定と充実・発展に努める。

信頼と秩序に基づく学校経営を推進し、関係機関・団体との連携を深め、管内教育の充実を図るとともに、学校の自主性・自律性の確立をめざし、学校経営の改善・充実に努める。

2 職能向上をめざす研修活動の推進と教職員の資質向上に努める。

全国・全道の研究会への積極的な参加及び管内校長会の研究主題に基づく組織研究を強力に推進するとともに、教職員の経営参画意識を高め、人材育成に寄与する研修活動の充実を図る。

3 管内における教育諸課題を把握し、その解決に努める。

各市町村校長会をはじめ、道小・道中との連携を図り、こども基本法にもとづく関連施策など、今日的・管内的な諸課題を把握し、その解決を図る。

4 教育諸条件の整備・充実と教職員の処遇改善や福利厚生の実現に努める。

管内教育活動を円滑に進めるために教育諸条件の改善と整備充実に努めるとともに、教職員全体の処遇改善、福利厚生にかかわる課題を的確に把握し、要望活動等を推進する。

5 組織の強化と実態に即した会務の推進に努める。

各市町村校長会との連携を深め、情報交換や支援体制の充実を図ることにより、組織機能を強化し、円滑で効率的な会務の運営にあたる。

6 会員相互の交流活動の推進に努める。

会員相互の連携を深め信頼関係を築くとともに、共通意識をもって教育活動を推進するために、情報の交流や会員の親睦を図る。

7 全ての子どもたちの未来を保障する資質・能力の育成と教職員が育つ学校経営に努める。

「対話」を重視し ICT を有効に活用した授業改革と学校組織の活性化により、質の高い教育活動の実現を図る。

II 研究主題と研究の視点

1 研究主題

令和5年度～7年度（3か年計画）

「自ら未来を創造し切り拓く 石狩の子どもを育てる 学校教育の推進」～持続可能な社会をつくる子どもに、必要な資質・能力を育成する学校経営の在り方～

2 協議題と研究の視点

【第3協議題】 令和7年度

改善を続ける組織をつくり、社会の
負託に応える学校経営の確立

課題① 子どもと職員を守る危機管
理、サービス管理の在り方

視点ア 子どもの命を守り、いじめ
を解決する危機管理

視点イ 保護者・地域の信頼に応え
るサービス管理

課題② 検証改善サイクルを活用し
た学校経営の在り方

視点ア 教育活動の質の保障・向上
を図る学校評価

視点イ 職員のやりがいを引き出
す人事評価と働き方改革

Ⅲ 石狩管内校長会重点課題の取組

継続的に取組んでいる課題である「人材育
成」に加えて、「子どもが主体となる教育課
程の編成」について、管内の関係機関と連携
しながら、重点的課題として組織的に取組
を進める。

1 今年度の重点課題

- (1) 人材育成
- (2) 子どもが主体となる教育課程の編成

2 具体的な取組

- (1) 教頭による人材育成への指導・助言
と市町村校長会での資質向上を図る
研修会の実施、管内教育を支える主
体的な研究・研修活動の推進を通し、
人材を育成する。また、主幹教諭候
補者の育成と人材についての情報を
共有する。
- (2) 子どもが主体となる教育課程の編成
における各校での学校経営方針への
位置付け状況、授業改革や指導体制、
生徒指導、特別活動等における取組
状況の交流を行う。

Ⅳ 各部の活動

1 研修部

- (1) 管内小中学校長会研修会の開催

① 春季学校経営研究会（4月）

② 秋季学校経営研究会（11月）

(2) ブロック別校長研修会

① Aブロック校長研修会（9月）

② Bブロック校長研修会（9月）

(3) 全国・全道校長会研究大会への参加

(4) 研究集録第41集の発行（3月）

2 経営部

(1) 「石狩地区教育経営研究会」の開催
○今日的教育情勢・課題等の研究協議

(2) 道小・道中経営部との連携と業務推
進

3 対策部

(1) 道小・道中情報部との連携と諸調査等

(2) 管内関係調査実施と集計・情報化

(3) 会員の福利厚生活動の推進

4 情報部

(1) 会報「石狩」（210・211号）の発行

(2) 会誌「たがやし」57号の発行

(3) 道小・道中広報誌への原稿執筆協力

Ⅴ 諸会議

- 1 定期総会（4月）活動計画、予算、役
員
- 2 役員研修会（月1回）当面する課題対
応
- 3 幹事研修会（年9回）市町村幹事、関係
機関の参加のもと諸課題について協議
交流

Ⅵ 役員

会 長 千葉 則理（江別市立江別第一中）

副 会 長 工藤 雅人（恵庭市立恵庭中）

副 会 長 高橋 真（千歳市立末広小）

事務局長 後藤 章夫（恵庭市立恵庭小）

次 長 山口 歩（千歳市立千歳中）

会 計 高橋 潤一（江別市立大麻西小）

監 査 東 祐史（北広島市立東部小）

監 査 小森 享（石狩市立樽川中）

監 査 高橋 浩子（江別市立江別第二中）

（恵庭市立恵庭小学校・後藤 章夫）